

テキスタイルカレッジ

合繊の基礎と最新の技術

合成繊維についての、合成・重合・紡糸（スーパー繊維を含む）、糸加工、製布、染色加工および特化素材について、基礎から最新の技術までを体系的に習得できるようなプログラムを企画しました。

これから繊維事業に携わる技術者にはひとつの分野の専門を有するだけでは不十分で、広い範囲の知識が求められます。本講座はこのようなニーズにも応えられるものと確信しています。

講義にはできるだけ現物（サンプル）を提示するようにし、質問にも答える時間を設けていますので、この機会に多数の方々のご参加をお待ちします。

【日時】平成 24 年 12 月 4 日（火）、5 日（水）

【会場】大阪科学技術センタービル（<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>）

（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

【講義】

第 1 日目【12 月 4 日（火）】

（1）化合繊概論（10:00～12:00）

山崎技術士事務所 山崎 義一

- 種々の化学繊維の概要を説明し、その技術史ならびに産業論を含めて解説する -

（2）合成繊維のモノマー、重合、ポリマー、化学改質(13:00～15:00)

名古屋大学大学院 化学・生物工学専攻 小長谷重次

- 3 大合繊とポリウレタンを対象としたモノマー、重合、ポリマー、化学改質について解説する -

（3）合成繊維の繊維化プロセス、構造と物性の関係（15:10～17:10）

龍谷大学 REC，P&P リサーチ 石原 英昭

- 紡糸工学の概要を説明し、特に熔融紡糸、乾式紡糸などの実際例を紡糸挙動、繊維構造、物性などと関連づけて解説する -

第2日目【12月5日(水)】

(4) 合成繊維の高次加工 - 糸加工、製布 (10:00~12:00)

日本繊維技術士センター 藤田 隆嘉

- 合成繊維フィラメントの高次加工としての仮撚、エア加工、撚糸および混織・複合を含む糸加工の目的、手法、効果、それを生かす製布の概要について説明する -

(5) 合成繊維の高次加工 - 染色加工 (13:00~15:00)

日本繊維技術士センター 峯村 勲弘

- 合成繊維の染色技術および染色加工工程での高付加価値加工や繊維性付与技術について、原糸開発との関連において、その基礎知識と最近の技術動向を解説する -

(6) スーパー繊維とその用途展開 (15:10~17:10)

東洋紡績(株) バイオケミカル事業部 部長 大田 康雄

- 近年、スーパー繊維として脚光を浴びている有機系の高強度・高弾能率繊維を中心にその基本から最近の用途開発事例について解説する -

【定員】50名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【協賛】大阪染色協会

【参加費】会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円
(いずれもテキスト代, 消費税を含む)

【申込】申込書または「テキスタイルカレッジ合織の基礎と最新の技術」と明記し, 氏名, 所属, 連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), 会員種別を記入の上, FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

【申込先】日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

(社)日本繊維機械学会 行

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4

E-mail : i-love-tmsj@nifty.com

平成 24 年 12 月 4 日 (火) 5 日 (水) 開催

テキスタイルカレッジ「合織の基礎と最新の技術」参加申込書

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____ FAX : _____

E-mail: _____

会員種別 : _____

連絡事項 :

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____